

=====  
統計メールニュース No.997(2017.12.15)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====  
【本日の公表データ】

■平成 29 年科学技術研究調査

1.研究費

- (1)平成 28 年度の科学技術研究費(以下「研究費」という。)は、18 兆 4326 億円(対前年度比 2.7%減)で、2 年連続で減少
- (2)国内総生産(GDP)に対する研究費の比率は、3.42%と対前年度比 0.13 ポイント低下
- (3)企業の研究費は 13 兆 3183 億円(対前年度比 2.7%減)、大学等は 3 兆 6042 億円(同 1.1%減)、非営利団体・公的機関は 1 兆 5102 億円(同 6.2%減)
- (4)企業の研究費を産業別にみると、「輸送用機械器具製造業」が 2 兆 9255 億円(企業の研究費全体に占める割合 22.0%)と最も多く、次いで「情報通信機械器具製造業」が 1 兆 3572 億円(同 10.2%)

2.研究者数

- (1)平成 29 年 3 月 31 日現在の研究者数は、85 万 3700 人(対前年比 0.8%増)で、2 年ぶりに増加
- (2)研究者 1 人当たりの研究費は、2159 万円(対前年度比 3.4%減)で、6 年ぶりに減少
- (3)女性研究者数は、14 万 4100 人(対前年比 4.1%増)で過去最多、研究者全体に占める割合は 15.7%(対前年比 0.4 ポイント上昇)と過去最高

3.技術貿易

- (1)平成 28 年度の技術輸出による受取額は、3 兆 5719 億円(対前年度比 9.6%減)で、5 年ぶりに減少
- (2)技術輸入による支払額は、4529 億円(対前年度比 24.8%減)で、2 年ぶりに減少
- (3)技術貿易収支額(輸出-輸入)は、3 兆 1190 億円(対前年度比 6.8%減)で、7 年ぶりに減少

<http://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/index.htm>

【お知らせ】

■<統計局発行の広報紙>統計調査ニュース(12月号)本日刊行

≪巻頭言≫

我が国の労働力の現状のよりの確な把握に向けて  
～平成 30 年 1 月調査分から労働力調査を見直し～  
総務省統計局統計調査部長 佐伯 修司

<http://www.stat.go.jp/info/t-news/index.htm>

=====  
□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

—あなたの回答で見えてくる、より良い暮らし。— (広報動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=NBu76SSnc4I>

=====

配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見,ご感想,配信に関するお問合せなど

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<http://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.htm>

---

このメールにお心当たりがない方は,大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計利用推進課

[stat\\_m-news@soumu.go.jp](mailto:stat_m-news@soumu.go.jp)